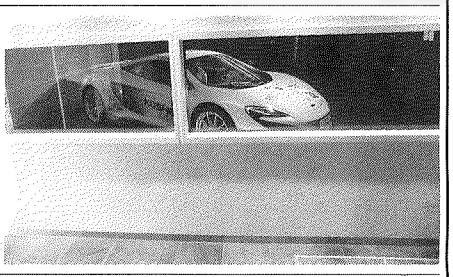
恒志堂
マクラーレンを展示した「スペチアーレ伏見ウエスト」

札幌市内で不動産投資業を行う恒志堂は、このほど高級賃貸マンション「スペチアーレ伏見ウエスト」（札幌市中央区南19条西14丁目）を完成させた。

同物件は鉄筋コンクリート造、地上10階建てで、1LDKから4LDKまで総戸数は41戸。

同物件の最大の目玉は、1階に展示されている同社所有のマクラーレンをエントランスから眺められることだ（写真下）。ちなみにガレージとエントランスの間の窓は、子供でも見やすいよう床上100㎝に設置されている。



全居室のバスルームは市内の1LDKでは珍しい追炊き機能付で、ワイドミラーも設置されている。

居室の照明には小売価格が3万円のシーリングライトを設置、居間と寝室を隔てる壁面には縦スリット窓を付け、曇りガラスを入れることで高級感を演出している。

また、玄関のシューズインクローゼットは、広く設けられており、掃除機やベビーカーなども収納できるようにしている。

もちろん、共用スペースにはトランクルームや宅配ボックス、オートロックなど、人気設備が備わっている。

家賃は6万円から21万円となっている。

同物件について、同社社長の佐藤元春氏は「この物件は分譲マンション仕様のつくりとなっています。伏見・山鼻地区で物件を探す方は、治安と教育、環境、眺望を優先に考え、家賃にこだわりがありません。そのため、家賃が高い上層階から入居が決まっていきます」としている。その上で、「伏見・山鼻地区で街づくりに貢献したい。今後はサービス付き高齢者向け住宅も2棟建てる予定なので、入居者が高齢になったときには活用して欲しい」と意欲を見せている。